



### 環境政策の推進

三井暢秀  
(市民クラブ)

**質問** 高齢者ごみ出しSOSの利用状況は。また、利用者からの反応は。

**答弁** 本事業は9月1日に開始し、11月末現在の申請件数は、高齢者世帯676件、障害者世帯42件、子育て世帯13件である。利用者からは、収集員が丁寧に対応してくれる、幼い子を一人にする心配がなくなったなどの声があり、高い評価を得ている。今後も、利用者の声を聴きながら研究を重ね、着実に推進したい。

**質問** 地域マイクログリッドの取り組みを推進する考えは。

**答弁** 地域マイクログリッドは、地域の再生可能エネルギーを地域内で活用し、災害等による停電時には独立した電力供給が可能なことから、エネルギーの地産地消と非常時のエネルギーの確保に効果的とされている。構築には、発電事業者などの関与が必要となるため、国が構築するモデル事例を参考にしながら研究していきたい。



### 産業廃棄物の処理

丸山芳典  
(新風会)

**質問** 一般廃棄物と産業廃棄物の違いは。また、市内の産業廃棄物処理施設の許可業者数と業者への指導は。

**答弁** 産業廃棄物処理法において、事業活動に伴って生じた廃棄物20種類を産業廃棄物とし、それ以外は一般廃棄物と定めている。また、市内には、37の許可業者があり、不適切な取り扱いが

確認できた場合は、行政指導を行い、生活環境の保全などに努めている。

**質問** 本市と警察の連携により、不法投棄した者が逮捕されたが、本市が行った調査は。また不法投棄物の今後の対応と現状の対策は。

**答弁** 平成28年以降、山間部への不法投棄を23件確認した。市では、監視カメラ

の設置等を行い、不法投棄を行う車両を特定したため、警察に情報提供を行った。今後は、不法投棄物の撤去が完了するまで、指導・



### 新型コロナウイルス対策

伊藤敦博  
(日本共産党)

**質問** 新型コロナウイルスによる入院患者が増えているが、現在の陽性患者の保護と治療体制は。

**答弁** 陽性患者の入院は、県の病院間調整センターが病状に応じて調整している。本市では、協力医療機関に対して医療物資の配布や設備整備費の支援を行っており、陽性患者の病床を整備する病院が増えるなど、医療提供体制の充実が図られ



協力医療機関に配布した医療物資

監視を行っていくとともに、引き続き、関係団体とパトロール等の不法投棄撲滅に向けた対策を実施していく。



**質問** 日米共同訓練の概要は。また、市民の安全を守るための対応は。

**答弁** 陸上自衛隊と米海兵隊が相馬原演習場において実動訓練を行うもので、オスプレイの参加が予定されている。また、訓練に参加する隊員は、感染症対策を講じることとされている。本市では、飛行訓練に当たり、市街地など住宅密集地の上空を避け、飛行高度についても十分配慮するよう国に要請した。



### だるま市の開催

時田裕之  
(新風会)

**質問** だるま市での新型コロナウイルス感染症対策は。

販売者にはマスクや手袋の着用を義務付けるなど、徹底した感染防止対策を図っていく。

**質問** だるま市での新型コロナウイルス感染症対策は。

**答弁** 来場者にはマスクの着用などを依頼し、入場口で検温を行うほか、消毒液を噴霧する消毒ゲートを新たに設置する。また、市の職員と警備員が協力し、行列の整理を行うとともに、飲食テーブルや巡回バスの車内などをこまめに消毒する。さらに、だるまなどの販売者とイベント出演者約400人にPCR検査を実施するほか、健康チェックシートを提出させる。また、



### 第8期介護保険料

逆瀬川義久  
(公明党)

**質問** 介護保険料の抑制に介護保険基金の活用が効果的だと思いが、現在の基金残高は。また、第8期計画における保険料の見込みは。

**答弁** 令和2年10月末現在の基金残高は、約20億円である。保険料は計画期間中に必要となる介護給付費見込額などを基に算出するが、介護サービスを低下させることなく介護給付費の適正化を行うとともに、基金の有効活用により、保険料を可能な限り抑えていきたい。

**質問** 本市で実施するさまざまな高齢者支援策について、さらなる周知徹底を行う考えは。

**答弁** 介護SOSサービスやあんしん見守りシステムなど、本市独自の施策を展開しており、サービスごとの周知に努めている。今後は、高齢者がいざという時に適切なサービスを利用できるよう、各種サービスの使い方や連絡先を一覧にしたチラシなどを作成し、訪問の際に配布するなど、工夫していきたい。



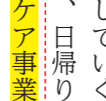
### コロナ禍での子育て支援

小野聡子  
(公明党)

**質問** オンラインを活用して両親学級を再開する考えは。また、宿泊型の産後ケアに対する本市の見解は。

**答弁** オンラインによる両親学級は実施していないが、ホームページから沐浴方法の動画などを閲覧可能とした。今後は、感染症対策を徹底した上で、対面での再開を考えているが、オンラ

インの活用も研究していく。また、本市では、日帰り型と訪問型の産後ケア事業を実施している。宿泊型については、医療機関における人員確保や設備の充実が必要となるが、コロナ禍により、環境整備が難しい状況である。今後は、感染状況を確認しながら、他の自治体の取り組みも参考に研



### さらに詳しい内容は会議録で

市議会ホームページ（会議録検索）や以下の施設で、どなたでもご覧いただくことができます。今回の本会議については2月上旬に公開予定です。

- 市民情報センター（市役所1階）
- 高崎市立図書館（本館及び地区館）
- 倉渕公民館図書室



## 令和2年 市議会の状況

令和2年中に開催された本会議や委員会等の開催状況と視察の受け入れ状況をお知らせします。

### 本会議

※1月12日現在の閲覧数です。

区分	会期	会期日数	会議日数	一般質問者数	傍聴者数	インターネット中継閲覧数※
第1回定例会	2月25日～3月18日	23日	8日	23人	69人	2,435件
第2回臨時会	5月19日	1日	1日	-	1人	497件
第3回定例会	6月10日～6月24日	15日	4日	14人	19人	1,952件
第4回定例会	9月11日～10月2日	22日	5日	22人	45人	1,527件
第5回定例会	11月30日～12月14日	15日	5日	21人	35人	1,159件
計		76日	23日	80人	169人	7,570件

### 委員会等

区分	会議等開催回数	付託議案等の数	
		議案	請願
常任委員会	44回	114件	5件
特別委員会	13回	5件	-
議会運営委員会	35回	-	-
各派代表者会議	17回	-	-
広報委員会	5回	-	-

### 視察受け入れ

本市が先進的に取り組んでいる事業について全国から視察がありました。令和2年2月5日以降は、新型コロナウイルス感染症の影響により受け入れを中止しています。

受入団体数	6市区町村議会等	受入人数	26人
主な視察内容		件数	
空き家緊急総合対策		4件	
まちなか商店リニューアル助成		1件	
介護SOSサービス		1件	
くらぶち英語村		1件	